

カンサス州：小麦作柄と気象状況

2002年6月25日

この週の州平均農作業可能日数は6.1日であった。高温・乾燥気象であったことより、小麦の収穫作業は急速に進んだ。西部、南部での土壌水分は相変わらず不足状態である。南西地区では最高気温は98度Fであったが、北西地区では107度F、西中央地区では102度を記録している。全州に亘り降水は殆ど記録されなかった。全州の凡そ72%が成熟期にあり、28%の圃場が収穫された。小麦の状態は前週と略同じである。全州平均で Very poor:22% (前週 22%)、Poor:24% (前週 27%)、Fair:31% (前週 32%)、Good:21% (前週 18%)、Excellent:2% (1%) である。乾燥・高温は単位収量の減少となり、1978年以來の低収量が予想されている。この様な年は、小麦の品質は低容積、低1000粒重、高灰分、高蛋白と成る傾向がある。低容積重並びに低1000粒重は製粉歩留りを下げる結果となる。

2002年6月23日現在：

土壌水分状況：

Topsoil

	NW	WC	SW	NC	C	SC	NE	EC	SE	State	Week	Year
Very Short (%)	43	22	64	31	1	4	0	0	0	17	15	2
Short (%)	37	52	33	32	29	21	53	28	3	30	21	14
Adequate (%)	17	53	3	35	70	70	47	67	90	50	51	66
Surplus (%)	3	3	0	2	0	5	0	5	7	3	13	18

Subsoil

	NW	WC	SW	NC	C	SC	NE	EC	SE	State	Week	Year
Very Short (%)	42	35	81	21	11	14	0	2	0	21	22	2
Short (%)	44	52	18	40	36	27	30	24	0	28	24	12
Adequate (%)	14	13	1	37	52	54	70	74	90	48	48	81
Surplus (%)	0	0	0	2	1	5	0	0	10	3	6	5

(Week とは Last week を意味し、Year とは Last year を意味する)

カンサス：小麦作柄と気象状況

2002年6月25日（続）

2002年6月23日現在：

小麦作柄：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	22	24	31	21	2
Last week (%)	22	26	32	19	1

小麦生育状況：

%	NW	WC	SW	NC	C	SC	NE	EC	SE	State	Week	Year	5-yr
Ripe	36	34	95	96	98	96	67	81	99	72	39	63	71
Harvest	2	6	51	21	37	36	14	22	43	28	4	34	32

(WeekとはLast week、YearとはLast yearを、5-yr.とは5年平均を意味する。)

Source: Kansas Agricultural Statistics Service

注：次週2002年7月2日の作柄レポートは休刊させていただきます。